

## 生理学・生化学分科会シンポジウム

---

### シンポジウムタイトル

機能再生の実現化戦略 -発生・老化・分子・細胞・個体の統合理解と再生医療-

座長: 中野 令先生(理化学研究所生命医科学研究センター・粘膜免疫研究チーム)

西村 俊哉先生(大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点)

#### 1. 西村 俊哉先生(Toshiya Nishimura)

大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点、特任講師

「異種間キメラ研究とイヌ iPS 細胞への応用にむけて」

#### 2. 吉野剛史(Takashi Yoshino)

大阪大学 WPI ヒューマンメタバース疾患研究拠点、特任准教授(常勤)

「マウス多能性幹細胞から生殖巣オルガノイドを構築しての配偶子産生」

#### 3. 茶本 健司先生(Kenji Chamoto)

京都大学大学院医学研究科がん免疫 PDT 研究講座、特定教授

「スペルミジンによる免疫老化制御機構の解明」

#### 4. 中野 令(Rei Nakano)

理化学研究所生命医科学研究センター・粘膜免疫研究チーム、研究員

「ヒト体細胞シングルケミカル神経リプログラミングの確立と脳梗塞モデルの機能再生」

#### 5. 黄地 健仁先生(Takehito Ouchi)

東京歯科大学生理学講座、講師

「神経堤由来細胞の特性を応用した口腔組織再生」

---